

神奈川県立鶴見総合高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	7年度 鶴見総合高等学校 第2回 学校運営協議会
開催日時	令和7年10月20日(月)15時30分～16時40分
開催場所	鶴見総合高等学校 会議室
出席者	学校運営協議会委員4名(欠席5名)
会議資料	(1) 令和7年度神奈川県立鶴見総合高等学校 第2回学校運営協議会 次第 (2) 課題研究発表会 プログラム (3) 課題研究発表会 投票シート(来賓・教員用) (4) 令和7年度 学校運営の取組(中間報告) (5) 令和7年度 神奈川県立鶴見総合高等学校 学校運営協議会委員(名簿) (6) 鶴見総合高等学校 2025 SCHOOL GUIDE
議事録	<p>1 開会および挨拶 横浜市立潮田中学校校長より挨拶があり、本校生徒の地域における挨拶の様子や部活動の活発さについて高い評価が示された。また、近年の学校全体の活気や生徒の前向きな姿勢について言及があった。</p> <p>2 課題研究発表会について 総括教諭より、課題研究発表会の概要説明が行われた。課題研究は2年次後半からテーマ設定を行い、約1年間をかけて研究・発表に取り組むものである。</p> <p>意見交換では、生徒が身近な課題に着目している点や、他者の発表をしっかりと聞く姿勢が評価された。一方で、課題設定とまとめの整合性について改善の必要性が指摘された。企業で求められる「自ら考える力」「伝える力」「判断する力」の重要性についても言及があり、今後の指導に活かす必要があるとされた。</p> <p>また、生徒が主体的にテーマを設定し取り組んでいる点は総合学科の特長として高く評価されたが、発表において自信のなさが見られる場面もあり、評価方法の多様化についての提案があった。</p> <p>教員からは、生徒が試行錯誤しながら主体的に学ぶ姿勢が育っていること、個々の興味関心に応じた多様な研究が展開されていることが報告された。</p> <p>3 前期の取組報告 (1) 学務グループ 未履修科目や単位未修得への対応を踏まえた時間割編成の見直しを進めている。3年生の未履修対応や新2年生への支援を考慮した柔軟な講座配置の検討を行っている。</p> <p>(2) 研究・広報グループ、キャリア形成支援グループ 地域貢献デーとして清掃活動を計画している。外国人生徒支援体制の強化や共生を目的としたスポーツ大会の実施など、新たな取組を進めている。進路指導では、外部との接点を増やす取組を推進し、3年生の就職内定率は高水準で推移している。</p> <p>(3) 総務管理グループ PTAとの連携による文化祭支援や広報活動の改善、教員の働き方改革に向けた実態把握と改善検討を進めている。</p> <p>(4) 生活支援グループ 生徒の規範意識の向上に取り組むとともに、指導の一貫性確保に向けた改善が課題である。教育相談体制の充実と分担の見直しを進めている。</p> <p>(5) 活動支援グループ 生徒主体の行事運営の推進や部活動加入率の向上に取り組んでいる。</p> <p>4 質疑応答 服装指導に関する具体的事例について意見が出され、段階的指導の導入について提案があった。これに対し学校側からは、規則の周知と一貫した運用の必要性について説明があった。</p> <p>5 閉会挨拶 校長より、本校の成長や共生の取組、部活動の成果について総括があり、今後の学校運営に向けた方向性が示された。</p>